

「物部川下流のアユ産卵場の造成及び清流保全推進協議会関係者見学会」

(主催：物部川漁業協同組合)

開催日：令和5年11月27日(月)

場所：物部川下流左岸(高知工業高等専門学校対岸付近)

アユの産卵時期を前に、物部川漁業協同組合が物部川左岸(河口から1.1Km付近)でアユの産卵場の造成を実施しました。

産卵場の完成にあわせ、11月19日には香美市のイベント「かみめぐり」の参加者やこどもエコクラブの皆さん、22日には香美市立楠目小学校児童の皆さん、28日には南国市立大篠小学校児童の皆さんが、環境学習でアユの産卵場を見学し、アユの生態の学習や実際にアユに触ったり、石に産み付けられた卵や孵化したばかりの仔魚の観察を行いました。

11月27日(月)には、物部川清流保全推進協議会の構成団体(物部川21世紀の森と水を守る会、高知河川国道事務所、3市、県など)関係者約40人が見学会に参加し、物部川漁業協同組合組合長から、アユの生態や近年のアユ資源の推移、河川の現状、子ども達への環境学習の意義等について、写真や実物を用いた説明がありました。天然アユを守り育てる環境づくりの大切さ、また大変さをお聞きしました。

その後、産卵場にたくさん集まってきているアユの産卵活動の様子を観察したり、情報交換等を行いました。

